

ご来賓挨拶（要旨）

経済産業省 製造産業局 生活製品課 企画官 栗田 豊滋 様

皆様こんにちは。

ご紹介にあずかりました経済産業省製造産業局生活製品課企画官 栗田と申します。

本日は通常総会にお招きいただきまして誠にありがとうございます。総会のご盛会、誠にお喜び申し上げたいと思います。そして6月6日は楽器の日という事で1日から10日の間、色々なところでイベントを行われるという事で、これもご成功をお祈りいたします。

さて安倍政権が発足してから5年経ちまして、名目のGDPが58兆円増加とか、企業収益、経常利益も11兆円超えたとか、経済全体は良い方向に向かっているかなと思っておりますけれども、楽器業界様の方はどんな感じかなという事で出荷とかの数字をちょっと見てみましたが、生産の数字が少し落ちていて、輸出入ともに少し金額が下がっているという事もあるのかなという事で、楽器そのものの需要が少し減っているのかなというふうに感じております。

最近ではギブソンが経営破綻したという事もありまして、あれはギブソンギターそのものというよりも多角経営の方が上手くいかなかったと聞いておりますけれども、ああいう大手のところのニュースが飛び込んでくると、びっくりするかなという感じもございます。

一方、先ほど会長の方からお話もありましたワシントン条約でローズウッドの規制が少し始まってきて、やはり希少な木材という事で制約の範囲に入ってきたのかなという事で、特にローズウッドは楽器の根幹を成しているギターのネックとか大事なところを作っている材料ですので、ローズウッドの規制については所轄している役所として、皆様のところにはしっかりと情報をお届けできるように、これからもやっていきたいと思っております。

個人的には、私は子供の時から音楽好きで、最初はクラシックギターで、小学校3年の時にはすでにFが押さえられたという事で、分かっている人は分かってくれると思っておりますけれども、Fが押さえられたお陰でずっと未だにギターを弾いて、バンド活動をやって。ですからここにいらっしゃる多くのメーカーの方の楽器をずっと、小学校から親に買ってもらい、働いてからは自分で買うようになりという事で、ずっと国内産のギターを弾かせてもらって、バンド活動もやっています。もちろんキーボードもいじるという事で鍵盤も買いました。ピアノ、エフェクターから録音機材から、本当に我が人生は楽器協会の皆様と共にあると言ってもいい位にたくさんいろんな物を買って、使って、愛用して、人生の中での趣味といえば、それは音楽活動と昔から自信をもって答えています。「ノーミュージック ノーライフ」という言葉がどこか

で使われていますが、正にそういう人生を送ってきておられますので、こんな形で今日、ここの皆さんにお会いできたのは、クラシックはやってきてないですけども、ロック、ポップス系はずっとやってきていますので、そういう形でここにお招きいただいとお話をさせて頂くというのは光栄だと思っております。

自分が小さい時にはギターを背負って…、90年代までは楽器を背負っている人が多かったのですけれども、最近はやっぱり減ったかなあという気がします。ですから若い子が楽器を背負っているのを見ると、頑張れよと思わず心の中で思う訳です。いま私は自分の年齢と同じ人たちと10数人のメンバーで音楽活動をしていて、その人たちはお金があるので、結構ギターを買っています。新しいのを買った。どこそこのナントかだ。なかなか本国（日本）のは買えない（笑）。私が今使っているのはフェンダージャパン。90年代に愛用していたのがいまだに現役。久々に出してみたら良かったのでまた使っている。やっている人たちのなかではまだまだいい空気が流れていて、やりたい人が一杯いると思っています。ぜひ若い人たちにも音楽をやってほしいなあという気がします。

全体的に世の中で流行っている音楽自体が、バンドというか楽器で演奏するというよりも、作り込みの音楽が多いので、アメリカの音楽を見ているとバンドとして出てくる映像が殆ど無くて、打ち込まれた音楽の中でアーティストが歌うというのが多いので、なかなかあれを見て楽器を持ちたいなあという人が減ってきたと思います。昔はテレビを見て、楽器を弾いている人を見るから自分も引きたくなるという事で、私もそうやって音楽に入ってしまった訳なので、バンド、イカ天、の時期もそうだし、バンドブームの時もそうですけれども、バンド系とか、実際に演奏している人がご活躍してくれる音楽が流行ってほしいなと個人的には思っていますし、音楽を演奏するのは楽しいことだと思いますから、いろんな形で業界の皆様も音楽人口を増やすために、いろんな形でイベントとかやっていただきたいなと思っています。

今年は楽器フェアがあるという事で、私も是非行かせていただきたいと思っていますし、むかし楽器フェアのあるイベントで弾いたことが、出たことがありまして、今年は久しぶりにビックサイトに足を運んで、最近の楽器の状況、弦楽器からエフェクターから鍵盤も含めて見てみたいなあと凄く楽しみにしているところでございます。

個人的な雑談になってしまい、このような所でする挨拶ではないのですけれども、やはり楽器企業の名前を見ていると自分の人生が蘇ってくる感じもございましたので、ついお話をさせて頂きました。

最後になりますが、本当に楽器業界の皆様の益々のご発展とここにお集まりの皆様様の益々のご健勝を祈念いたしまして私のご挨拶とさせて頂きたいと思っております。本日は誠にありがとうございます。